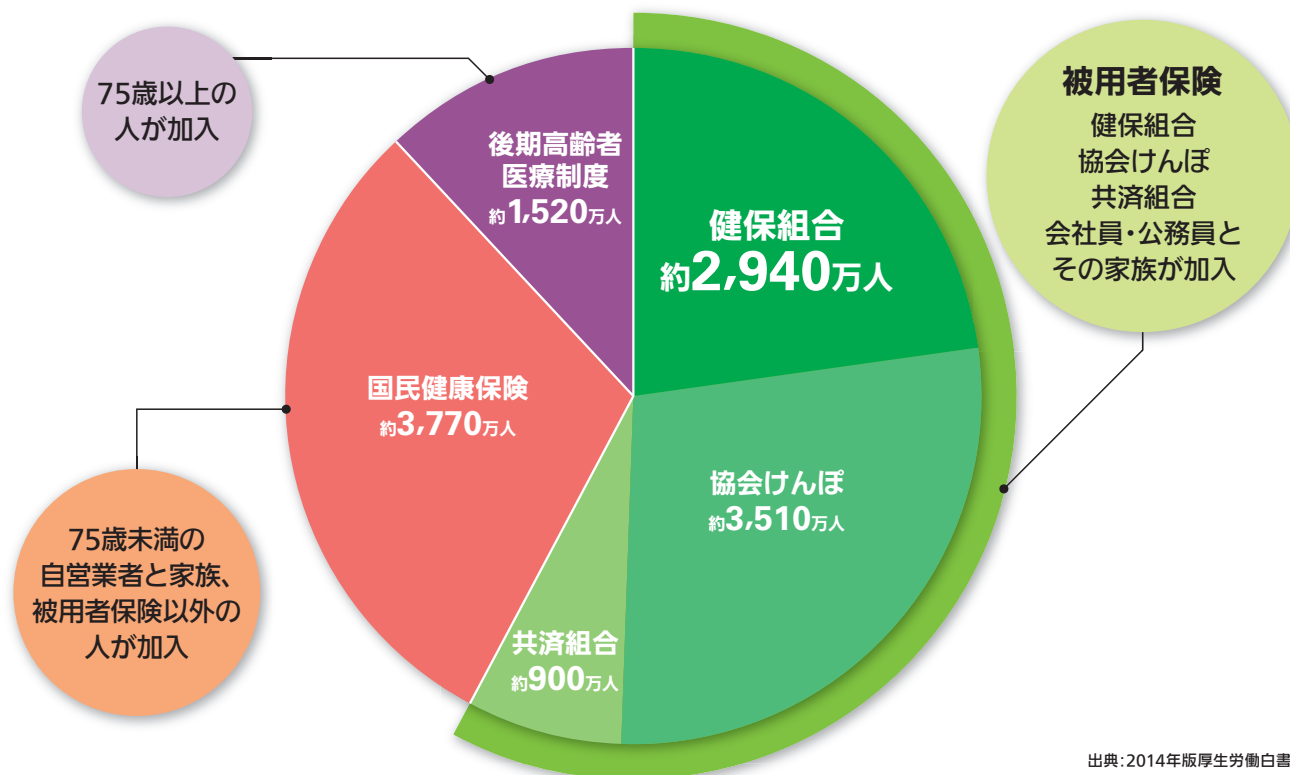
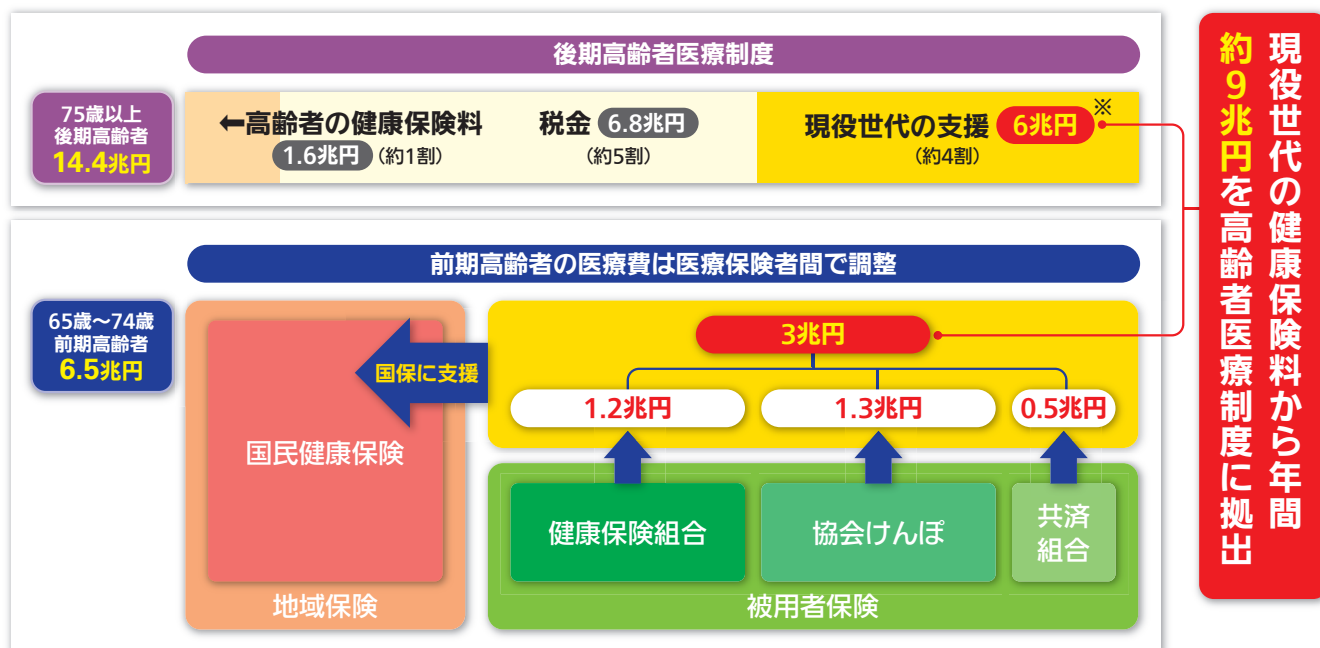


わが国の医療保険制度の仕組み



高齢者医療費の負担の仕組み

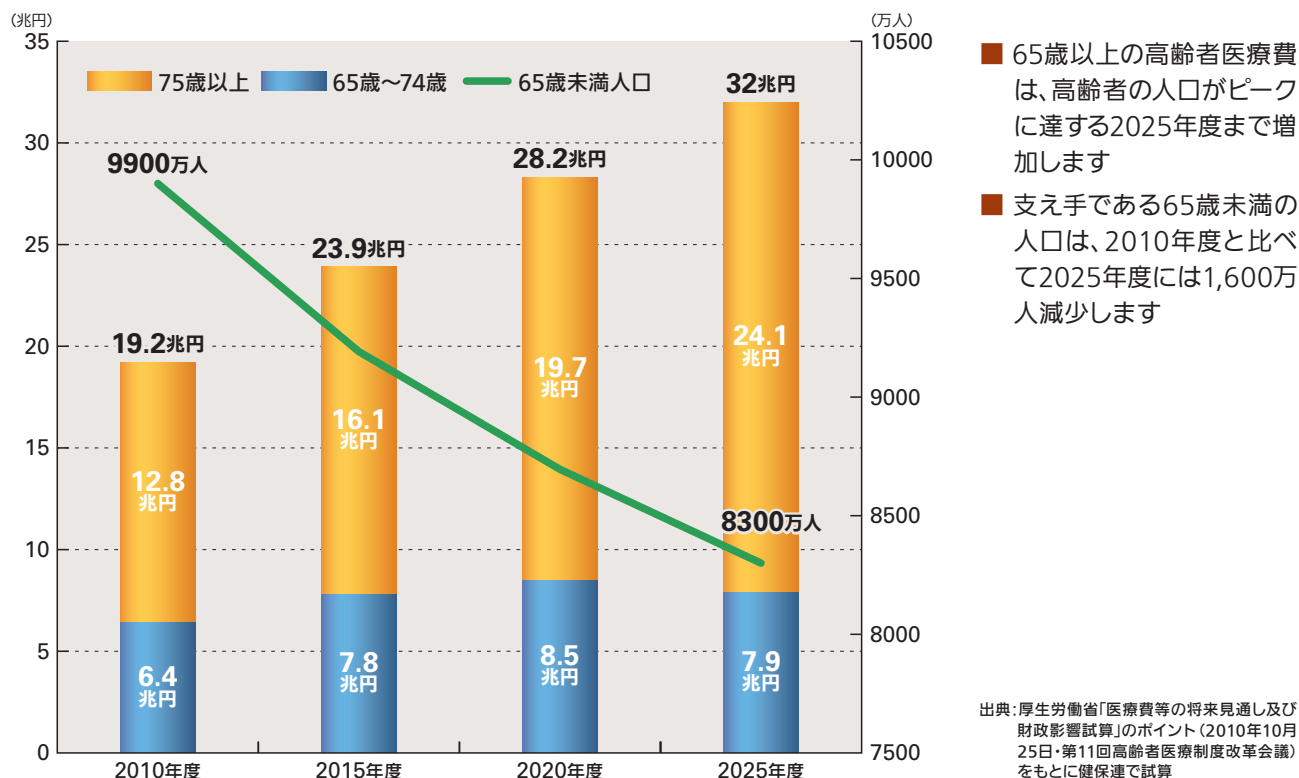


- 75歳以上の高齢者医療費の約4割を現役世代が負担
- 前期高齢者医療費の財政調整で被用者保険が国保に対し約3兆円を支援

※6兆円のうち、国保が2.1兆円、被用者保険が3.9兆円を負担している

(各数値は、2014年度賦課ベース)
出典: 厚生労働省第81回社会保障審議会医療保険部会(2014年10月6日)資料をもとに健保連で作成

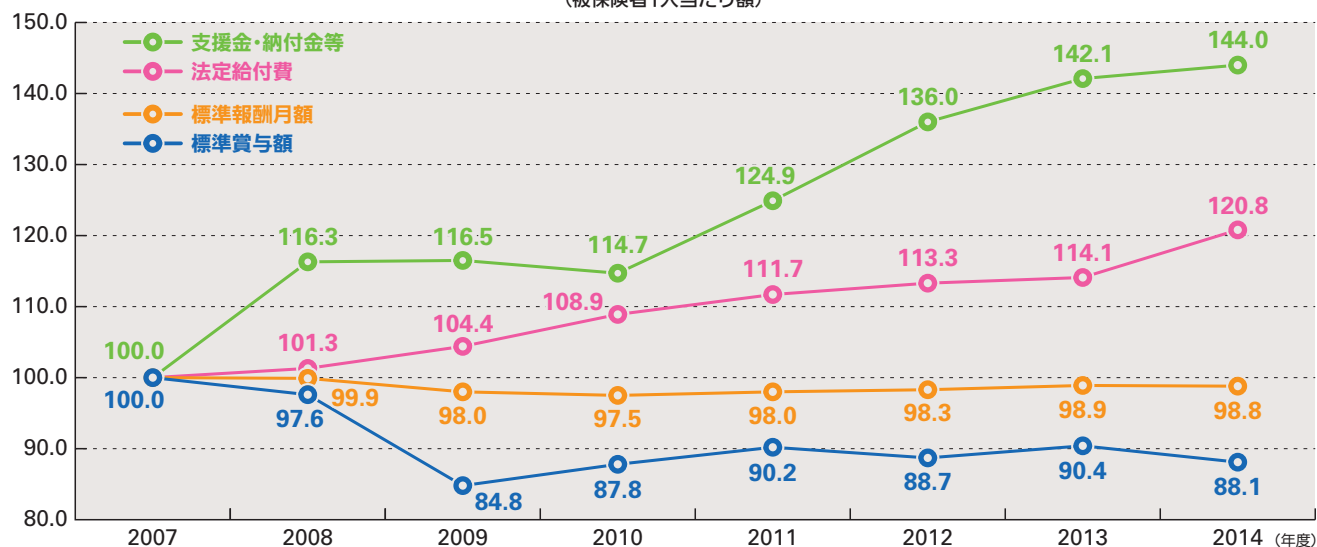
高齢者医療費と65歳未満人口の推移



健保組合の保険料収入のもとになる賃金と高齢者医療費への拠出金などの伸びの状況

標準報酬月額、標準賞与額、法定給付費および支援金・納付金等の推移

(被保険者1人当たり額)



(注1) 2007～2012年度までは健保組合の決算、2013年度は決算見込み、2014年度は予算
 (注2) 数値はいずれも2007年度を「100」とした伸び率の推移

出典: 健保連

- 健保組合の健康保険料のもとになる標準報酬月額や標準賞与額が上がらず、健康保険料収入が伸び悩む一方で、高齢者医療費へ拠出する支援金・納付金等の負担が年々増加しています